

目 次

序

印象的なアマカラ採点法	服部 静夫	7
仁科先生の温情に泣く	朝永振一郎	15
農芸化学の黄金時代	坂口 謹一郎	27
真島先生の牽引力	野 副 鉄 男	39
京都の数学山脈	秋 月 康 夫	53
悪口をいわぬ人々	茅 誠 司	65
高分子化学の開拓者たち	桜 田 一 郎	77
罪深き青春の記	伏 見 康 治	93
悔い多き「叛逆児」の頃	松 浦 一	121

誤解の中の橋田邦彦先生	本川弘一	139
『航空力学』の小野正三氏	谷一郎	150
初の女性博士となるまで	保井コノ	163
地震に弱い長岡先生	松沢武雄	178
油壺を去来した人と言葉	団勝磨	193
齡三十にして表現の大事さを知る	堀内寿郎	206
修道院なみの教育を憶う	小川鼎三	219
川は流れている	安芸皎一	230
風変りな進学の動機	古賀逸策	243

執筆者略歴

